

幼児センター だより みらい

発行日 令和4年8月19日

子ども達は、真夏の暑さの中でも元気いっぱい、汗をかきながら遊んでいます。マスクを着用していると、水分補給が遅れがちになります。早めの水分補給を心掛けると同時に、適切なマスクの付け外しをしながら、体調管理に十分に気を付けていきたいと思えます。また、新型コロナウイルス感染症の第7波が、これまでで一番の広がりを見せています。収束の見えないコロナ禍ですが、改めて基本的な感染防止対策を徹底し、健康・安全の確保に配慮した保育を進めて参ります。引き続きご理解、ご協力をお願いします。



夏を満喫！！～プール遊び！七夕まつり！～

子ども達が大好きな水遊び。園庭には水しぶきが舞い、子ども達の声が響いています。お風呂に入ったように、お友達と一緒に小さいプールでゆったりするほし組、ウォータースライダーに挑戦したり、大きなプールの中で、顔をつけて泳いだりと、ダイナミックに遊ぶ以上児。たいよう組はボディペインティングや巨大シャボン玉作りをして、その中に入る実験をするなど、それぞれの年齢に合った遊びを楽しんでいます。



水遊びには、水の刺激で皮膚を丈夫にすることや、気温の変化に上手に適應できるようになるという利点もあります。また、水の中で遊ぶことで血液循環がよくなり、心臓や肺の機能が高まり丈夫な体が作られます。体調管理に気を付けながら、今の時季にしかできない遊びで、短い北海道の夏を楽しみたいと思えます。

いつも賑やかな幼児センターですが、お祭りの次は七夕！ホールには朝から盆踊りの曲が流れます。8月5日（金）には、「七夕の会」を行いました。ホールに飾った笹の葉や提灯、カラフルな子ども達の短冊が会を盛り上げてくれました。ライトアップをし、夜空をイメージした壁面を眺めながら、歌「たなばたさま」を合唱。最後は「七夕リレー」を楽しみました。前年度同様、保護者会主催夜の部「七夕祭り」は中止となりましたが、保護者会からのかき氷と花火のプレゼントに子どもたちは大喜びでした。保護者の皆様、ありがとうございました。



・・・お願い・・・

*登園時間を守りましょう!(登園は、8時30分までです。)

・9月3日(金)に行なわれる運動会に向け競技等の練習が始まります。登園が遅い、ギリギリだと練習に支障が出ますし、意欲も低下します。登園時間を守りましょう。

*靴や服は運動に適したものにしましょう!

・運動会練習が始まり、体を動かす機会が多くなってきます。力いっぱい動いたり、走ったりできるように、靴(上靴・外靴)の確認をお願いします。

※走っている間に靴が大きすぎて脱げるもの、お出かけに履くような重い靴は避け、軽くて足に合ったもの、履きやすく運動しやすい靴を履いて登園しましょう。

・レースのついた服や裾の長い服は、園生活に適しません。破れたり、引っ掛かり、ケガに繋がることもあります。

*体調管理に気をつけましょう!

・夏の暑さが続いています。室内と室外の寒暖差などによって自律神経が乱れ、夏バテを引き起こすことがあります。『室内の温度を快適にする』『運動して汗をかく』『規則正しい生活を送る』『よく食べる』などして、夏バテを予防しましょう!

*着替えBOXの確認をしましょう!

・汗をかく事で着替えの回数が増えています。着替えを持ち帰った際は翌日の補充を持たせてください。

◆運動会《9月3日(金)》に向けて



・運動会の活動を通して、決まりを守ることや友だちと力を合わせる事の大切さを知り、集団で活動する楽しさを経験させていきたいと思えます。

子どもたちは、運動会を楽しみにしている反面、競技や踊りなどの練習が始まると負担を感じたり疲れが出たりと、色々な変化が現れます。一人ひとり無理なく楽しく行えるよう配慮しながら進めていきたいと思っていますが、変わった様子、気になる様子などありましたらお知らせください。

「地産・地消」給食!～古平産のかぼちゃ～

地元農家さんの協力のもと、古平町で採れた野菜・果物などを給食に取り入れます。今月は、澤口良介様から頂いたかぼちゃをかぼちゃドーナッツ、かぼちゃサラダにさせていただきます。来月は、かぼちゃの煮物も提供予定です。幼児センターの野菜もぐんぐん生長しています。夏が終わると“収穫の秋”美味しい野菜をたくさん食べて、丈夫な体を作りたいですね!



作品介绍～制作「サメ」～

クラスで取り組んだ作品を紹介します。

今回は、つき組(4歳児)の作品です。新聞紙でサメの顔を作り、周りには海の泡をイメージしてスタンプしました。大きな口には、画用紙を三角に切って、たくさんの歯をつけました。

